PlayStation



目次

ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するとき

メモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するときは、必ず"PlayStation 2"本体の⏻(オン/スタンバイ)/RESETボタンが緑色の状態(オンの状態)で差し、⏻(オン/スタンバイ)/RESETランプを赤色の状態(スタンバイ状態)にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation 2"専用マルチタップ(SCPH-10090)やマルチタップ(SCPH-1070)を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

For Japan Only ｜ プレイヤー 1人 ｜ メモリーカード 1ブロック ｜ PocketStation対応 メモリーカード＋5ブロック ｜ アナログコントローラ対応

SLPS 03417

操作方法

アナログコントローラ

※○ボタン+△ボタン同時押しで高速リーリングになります。

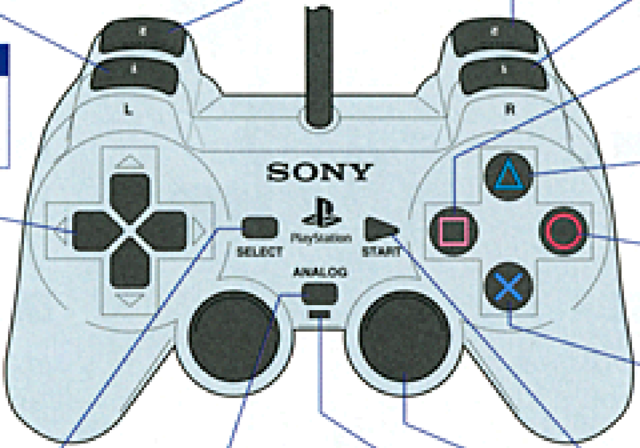
L1ボタン
ドラグを弱める

L2ボタン
ドラグを強める

R2ボタン
水深設定・深く

R1ボタン
水深設定・浅く

方向キー
選択、移動／
ロッドコントロール
（デジタルモード時操作可）



□ボタン
エサ、ルアー、
フライなどの交換

△ボタン
リーリング（ゆっくり）

○ボタン
決定／キャスティング、
アワセ、リーリング

×ボタン
キャンセル／
仕掛けの引き上げ

スタートボタン
ポーズ

セレクトボタン
メニューを開く

アナログモードスイッチ
ON／アナログモード
OFF／デジタルモード

LED
点灯／アナログモード
消灯／デジタルモード
※点灯、消灯のどちらでも
振動機能がONになって
いれば振動します。

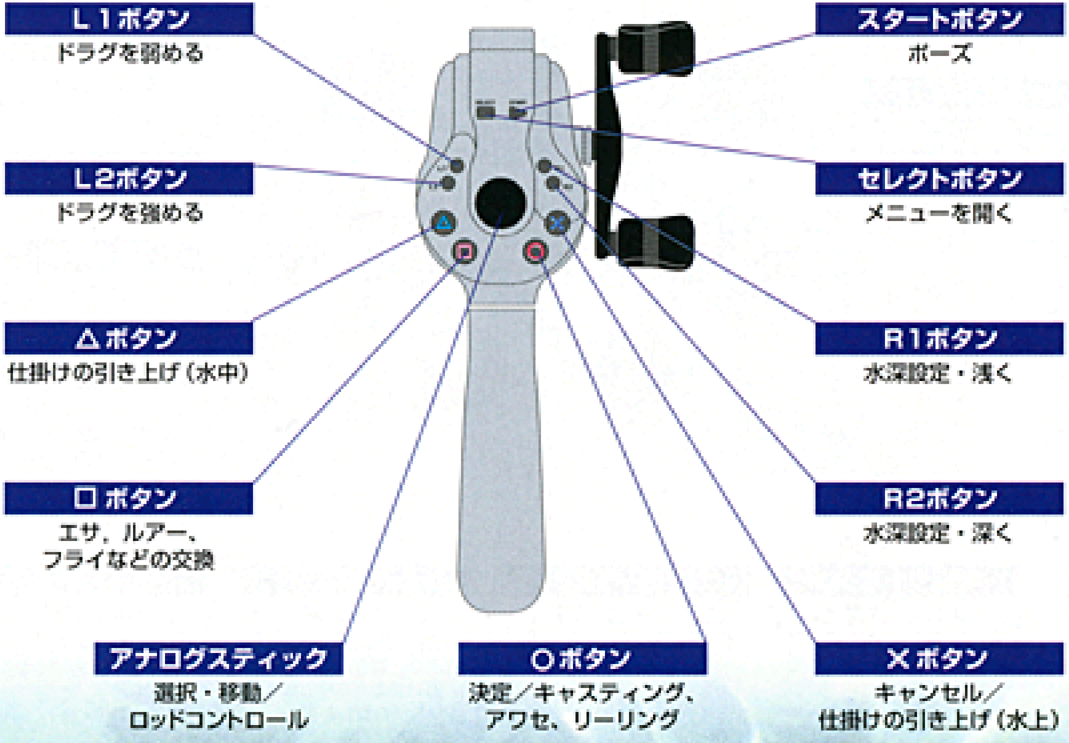
左スティック
選択、移動／
ロッドコントロール
（アナログモード時操作可）

※振動機能のON/OFFについては、
5ページ「OPTION」を参照してください。

コントローラも同様の操作方法です。
（アナログモード、振動機能には対応していません。）

つりコン

つりコンでは
キャスティングをする際、○ボタンを押す代わりにつりコンを振ることで、仕掛けを飛ばす事ができます。その際、つりコンを振る強さによって投げ込む距離が変わります。また、リーリングをする際も、○ボタンの代わりにハンドルを回す事によってライン(糸)を巻き上げる事ができます。アワセも同様に、○ボタンを押す代わりにつりコンを上にしゃくりあげる事によって可能です。



ゲームの始め方

まず始めに、メモリーカード(別売り)をメモリーカード差込口1または2にセットします。
＜注意＞メモリーカードが無くても遊べますが、ゲームの記録ができませんのでご注意下さい。



ディスクを本体にセットして電源を入れるとオープニングムービーが流れます。これが終わるか、途中でスタートボタンを押すとタイトル画面(左図)になります。

ここでスタートボタンを押すと、モード選択画面(下図)になります。



シーズンモード

ここでは時間の流れがあり、季節折々の魚を釣って楽しむモードです。初めに行ける釣り場は限られていますが、ある条件を満たすと次々と新たな釣り場が現れます。その行く先にある、川、海、そして海外の釣り場はあなたの訪れを待っているはずです。
→6P参照

ポケットステーション

"ポケットステーション"(別売り)を使い、ミニゲームを楽しむ事ができます。
→23P参照

フリーモード

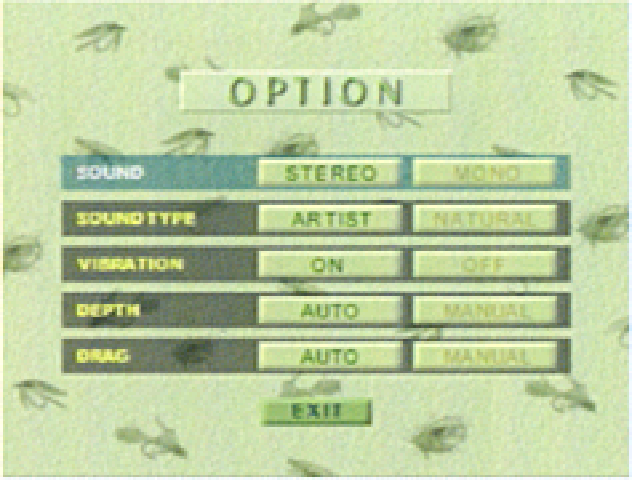
シーズンモードで出現させた釣り場で、自由に釣りを楽しむ事ができます。
→22P参照

オプション

ゲームの様々な設定を変更することができます。→5P参照

OPTION

ここでは様々な設定を変更することができます。



SOUND

ステレオ／モノラルの切り替えができます。

SOUND TYPE

釣り場でのBGMのＯＮ／OFF切り替えができます。
ARTIST……BGMをＯＮにします
NATURAL…BGMをOFFにします

VIBRATION

振動機能のON／OFF切り替えができます。

DEPTH

水深設定の自動／手動切り替えができます。
これは、海釣りなどの水深のある釣り場で使います。海にすむ魚は、その種類によって生息する水深が異なります。海底を泳ぐ魚もいれば、水面近くを回遊する魚もいて、これらを釣る為には水深設定を変える必要があります。
「AUTO」にしておくと、その仕掛けに合わせて自動的に水深を調整します。
「MANUAL」に設定すると、手動で水深を調整できます。（上級者向き）
→17Ｐ参照

DRAG

ドラグ調整の自動／手動切り替えができます。
これは、ドラグ設定が可能なリールを使用している時のみ使います。ドラグとは、リールから出て行くライン（糸）にかけるブレーキの強弱です。ドラグを締めるとラインが出にくくなりますが同時に切れやすくもなります。ドラグを緩めるとラインが出やすくなるので切れにくくなりますが、魚を手繰り寄せる距離が長くなる訳です。
「AUTO」にすると、ドラグを自動的に調整します。
「MANUAL」に設定すると、手動でドラグの強弱を変えることができます。（上級者向き）
→17Ｐ参照

シーズンモード

季節を通してステージ(釣り場)をクリアしていくモードです。
季節によって行けるステージが変化し、ステージごとに設けられた条件をクリアする事により、
新たなステージが出現します。
また、様々な条件によって、ルアーやロッドなどの釣り具が手に入ることがあります。

モード選択画面で(4P)シーズンモードを選ぶと
「LOAD GAME」と「NEW GAME」の選択画面になります。

●初めてプレイする場合……………………「NEW GAME」を選んで下さい。名前入力画面になります。
ここで、プレイヤーであるあなたの名前を入力して下さい。

名前入力について



方向キーでカーソルを入力したい文字に合わせ、○ボタンで決定します。
□ボタンを押すとカタカナ、英数字と切り替わって行きます。
漢字を使いたい時は、検索したい文字にカーソルを合わせ、△ボタンを押すと切り替わります。
×ボタンを押すと入力した文字を削除します。
スタートボタンを押すと名前入力を終了します。

名前入力が終了したら、いよいよアクアロッジに向かいます。

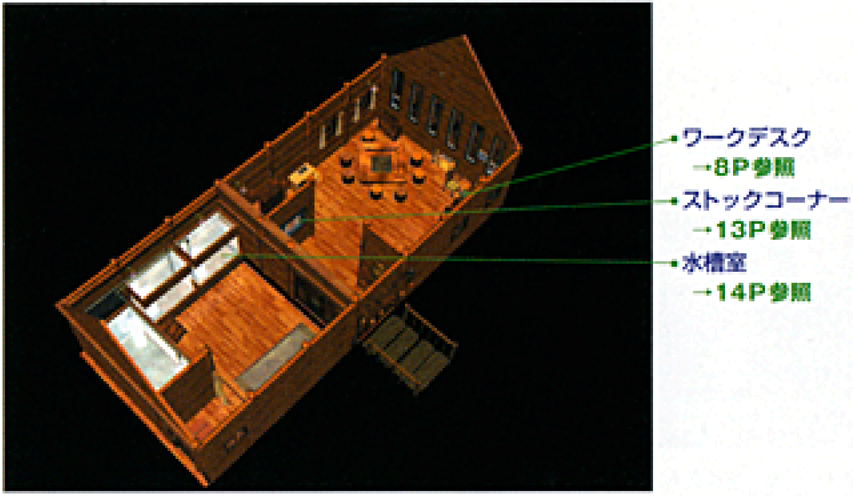
●2回目以降の場合……………………………シーズンモードのゲーム進行を保存したデータを持っている場合、
そのデータを読み込むことによって進めたところからゲームを再開できます。
データの入っているメモリーカードを、メモリーカード差込口1または2に
セットし、「LOAD GAME」を選びます。方向キーで読み込みたいデータを
指定し、○ボタンで決定します。

データの読み込みが終了すると、アクアロッジに向かいます。

アクアロッジへようこそ!

アクアロッジとは、プレイヤーが所有する、まさに釣りを愛する人にとっては
夢のような場所です。釣った魚を水族館のように楽しむ3つの大型水槽、
集めたルアーや釣り具をコレクションする棚など、あらゆるものが揃っています。
ここを拠点に、釣りと自然を思いっきり楽しみましょう。

アクアロッジ内の設備



アクアロッジ内の移動

アクアロッジ内は方向キーの左右で移動します。
移動時間を省きたい場合は、
□ボタンでショートカットメニューを呼び出します。（右図）
そこから設備を選ぶ事によって移動することもできます。

移動終了後、○ボタンを押すと
そこでの施設を見ることができます。



ワークデスク



①カレンダー
②釣り手帳
③雑誌
④ルアー＆フライボックス

① カレンダー



現在の月、週、何年目かを表示します。
釣り場から戻ると、1週間進みます。

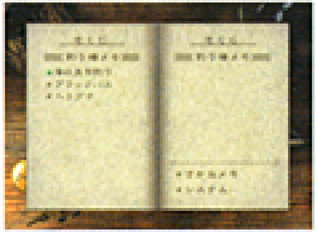
ここでカレンダーを進めることができます。
方向キーの左右で進めたい月、週までカレンダーをめくり、○ボタンを押して決定します。この時、「週を進めてよろしいですか？」と聞いてくるので、よければ○ボタン、やめる場合は×ボタンを押して下さい。

② 釣り手帳



ここでゲームの記録やステージへの移動を
行うことができます。
○ボタンを押すと、手帳を開きます。

釣り場メモ



釣り手帳は方向キーの左右でページを
めくることができます。
また、目次の項目を選択する事で、
そのページにジャンプすることができます。

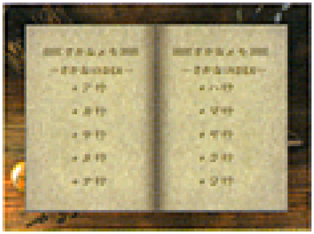


ここから釣り場へと移動します。
始めに行ける釣り場は2つですが、
クリアしていくごとに出現し、
目次に追加されていきます。
また、各釣り場での過去の釣果や
データなどはここに表示されます。

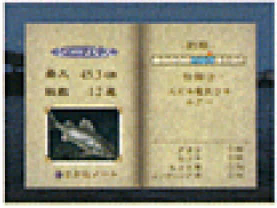
＜釣り場に行く＞　ここで○ボタンを押すと、釣り場へ移動します。

＜釣り場ノート＞ ここで□ボタンを押すと、釣り場の情報を見ることができます。
釣り場ノートから目次に戻る時は×ボタンを押します。
※L1ボタンとR1ボタンで「さかなメモ」「システム」へ
ジャンプすることができます。
※釣り場は、その釣期にならないと移動することができません。
※釣り場条件をクリアすると、釣り場メモの右上に「クリアマーク」
が表示されます。

さかなメモ



魚の図鑑です。
さかなINDEXで魚を検索する事ができます。



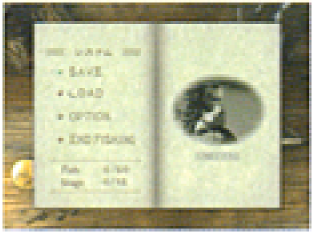
魚ごとの釣果や
データを見ることができます。
魚を釣り上げると、
カラー写真がはめ込まれます。

ここで□ボタンを押すと、その魚に関する情報が得られる<さかなノート>(下図)が表示されます。



△ボタンを押すとテキスト表示が消え、
魚のグラフィックのみを見ることができます。
戻る時は×ボタンを押します。

システム



ここでゲームデータの保存や
読み込みを行います。

メモリーカードをメモリーカード差込口1または差込口2にセットして下さい。
ゲームデータの保存をする場合は SAVE を、
ゲームデータを読み込むときは LOAD を選択します。



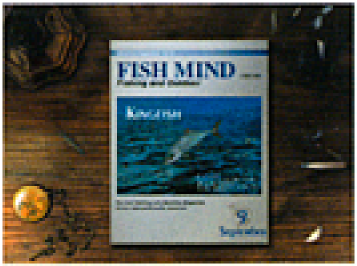
SAVE 保存するメモリーカードを、
方向キーの左右で選択して下さい。



保存するエリアを選択して下さい。
すでにデータが保存されているエリアを選ぶ場合は、データの上書きをします。
前のデータは消去されることになりますので注意して下さい。

LOAD ゲームデータの保存と同じ手順で読み込むエリアを選択します。
OPTION オプション画面を呼び出します。→5P参照
END FISHING ゲームを終了します。

③ 雑誌



○ボタンで雑誌を読むことができます。

毎月、第１週目に
釣り雑誌「FISH MIND」が届きます。
この時期に合った釣り場情報や、
解禁になった釣り場など、
様々な情報を得る事ができます。

④ルアー&フライボックス



R1ボタンとR2ボタンで引き出しの上下移動ができます。

集めたルアーやフライを
ストックする引き出しです。
増えるごとに引き出しが埋まって行きます。

ストックコーナー



ここでは、
集めたロッドやリール、リグ(仕掛け)を
見ることができます。

タックルセット

釣り具の組み合わせを試すことができます。



方向キーの左右で釣り具を選択できます。
ロッド、リール、ライン、仕掛け、ルアーの順に切り替わります。変更したいアイテムの所で方向キーの上下を押すと種類が選べます。ロッドを変えると、他のアイテムが自動的に設定されます。選んだアイテムの所で○ボタンを押すと、アイテムの説明が見られます。



仕掛けは更に細かく
設定ができます。

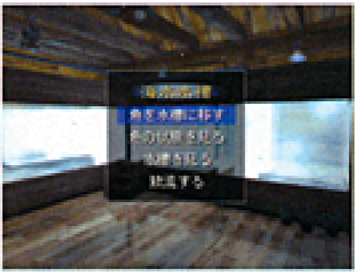
仕掛けを選んだところで○ボタンを押すと、ハリスやハリ、ウキ(ウキ釣りの時のみ)等の設定を変更する事ができます。

水槽室

釣り上げた魚を、3つの大型水槽で飼育することができます。



見たい水槽を方向キーの左右で選び、○ボタンで決定します。
各水槽では、キープボックスで持ち帰った魚を水槽に入れて鑑賞したり、
現在飼っている魚を元の釣り場に放流したりすることができます。

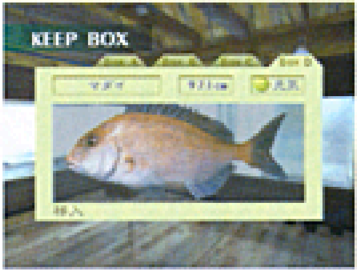


水槽を選ぶと、メニューが表示されます。

水槽で育てて放流しよう

釣った魚にエサをあげ続けると、魚は大きく成長していきます。逆に世話をせずに放っておくと死んでしまいます。ここで育てた魚を「放流する」と、釣り場で大物が釣れる確率が上がります。

魚を水槽に移す



キープボックスで持ち帰った魚を水槽に入れることができます。

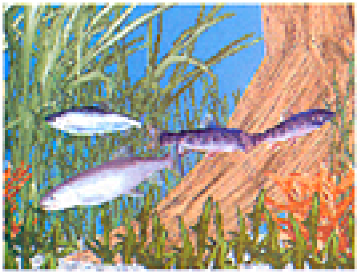
どのキープボックスの魚を入れるか方向キーで選んで下さい。但し、水槽に入れられる魚は5匹までです。

魚の状態を見る



水槽に入っている魚を見て､総数､サイズ､体調などを確認することができます。

水槽を見る



水槽の中を見ます。

R1ボタン……ズームアウト
R2ボタン……ズームイン
△ボタン……エサをやる

放流する



水槽の中に入っている魚やキープボックスで持ち帰った魚を､元の釣り場に放流することができます。

放流したい魚を選んで、○ボタンで決定します。

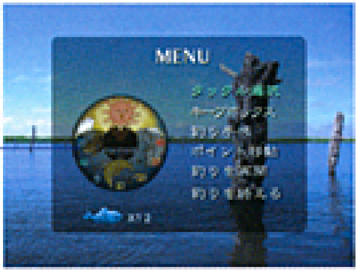
ロッジ内を移動

水槽室全景に戻ります。

釣り場での操作

釣り場では時間の流れがあり、1日の釣り時間は半日(約10分間)です。釣り場では釣りの他に、釣り具の選択や釣り手帳を見ることができます。
セレクトボタンでメニューが表示されますので、方向キーの上下で選択して○ボタンで決定してください。
×ボタンで釣り画面に戻ります。

メニュー(セレクトボタン)



○タックル選択……釣り具の設定を自由に変更できます。その釣り場で使用可能な釣り具のみ表示されます。
→13P「タックルセット」の項参照

○キープボックス……キープボックスを見ます。
→21P参照

○釣り手帳……釣り手帳を見ます。
→9P参照

○ポイント移動……ポイントを選べる釣り場でのみ表示される項目です。ここからポイント移動をします。

○釣りを再開……メニューを閉じて釣り場に戻ります。

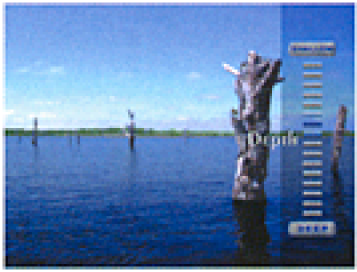
○釣りを終える……アクアロッジに戻ります。

・ムーンフェイズ……上部が時間の流れを表しています。
図のように太陽が真上に出ている時が正午、逆に月が出ている場合は午前0時です。
ムーンフェイズが半周すると釣りを終わりにする時間になります。
下部は気温を表しています。
時間帯や気温は、魚の行動に大きく影響を与えます。

フィッシュカウンター…釣った魚の合計数を表示します。

水深設定とドラグ調整（上級者向き）

水深（R1、R2ボタン）



※OPTIONで「DEPTH」の設定を「MANUAL」にしておく必要があります。
→5P参照

水深設定が可能な仕掛けを使用している時に使います。

R1ボタンまたはR2ボタンを押すと16段階のインジゲータが表示され、
R1ボタンを押すごとに浅く、R2ボタンを押すごとに深く設定されます。

ドラグ調整（L1、L2ボタン）



※OPTIONで「DRAG」の設定を「MANUAL」にしておく必要があります。
→5P参照

ドラグとは？

リールから出て行くライン（糸）にかけるブレーキの強弱。
ドラグを強めるとラインが出にくくなり、弱めると出やすくなる。
ドラグ設定が可能なリールを使用している時に使います。

L1ボタンまたはL2ボタンを押すと16段階のインジゲータが表示され、
L2ボタンを押すごとに強く、L1ボタンを押すごとに弱く設定されます。

キャスティング

キャスティングとは、仕掛けをポイント（魚のいる場所）に投げ込む事をいいます。



キャスティングしたい方向に竿を移動させ、○ボタンを押して竿を振りかぶります（押したまま）。
○ボタンを離すと竿が振られ、仕掛けが飛んで行きます。
このとき○ボタンを押している間が「溜め」になり、
押している時間が長いほど仕掛けはより遠くへ飛んで行きます。

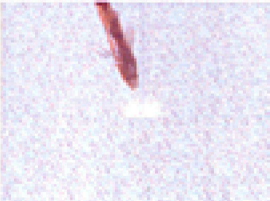
フライフィッシングの場合

フライを使ったキャスティングは、通常と異なります。キャスティングしたい方向に竿を移動させ、○ボタンを押して竿を振りかぶります（押したまま）。○ボタンを離すと竿が振られ、仕掛けが飛んで行きます。このとき○ボタンを押している間が「溜め」になり、押している時間が長いほど仕掛けはより遠くへ飛んで行きます。　投入したフライが空中にあるうちに再び○ボタンを押すと、１度フライが戻って来ます。戻ってきたフライの勢いが無くならないうちに、タイミング良く○ボタンを離すと、再びキャスティングをすることができます。これを繰り返しながら、投げ込みの方向や距離を調整すれば、より正確なキャスティングが可能です。

キャスティングした仕掛けを戻すには、×ボタンを使います。投入できない場所にキャスティングしてしまったり、画面外に流れ出た時は、自動的に仕掛けが手元に戻ります。

魚が仕掛けに近寄ってくると…

魚が仕掛け（エサ、フライ、ルアーなど）に食いついた後、仕掛けのハリを食い込ませることを「アワセ」といいます。投げ込んだ仕掛けに魚が興味を示すと、釣り場からアワセ画面に切り替わります。
通常は水中でアワセを行います。



① 魚が仕掛けに寄って来ました。
ここでは、
完全に魚が食いつくまで
待ちます。



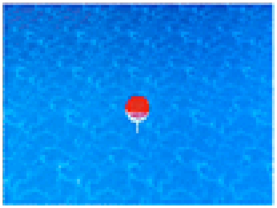
② 魚が食いつきました。
タイミング良く○ボタンを
押してアワセて下さい。
早すぎても遅すぎてもいけません。
また、魚によって
アワセのタイミングが異なります。



③ アワセが成功すると、
魚がハリにかかります。
ここから
魚との格闘に移ります。

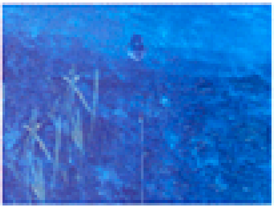
仕掛けによって、アワセの方法は異なります。

ウキを使っている場合



魚が近寄って来るとウキのアワセ画面になります。
ウキの動きを見て、十分に沈み込んだところで
タイミング良く○ボタンを押します。
アワセに成功すると、水中画面に移ります。

ルアーを使っている場合



魚が近寄って来るとルアーのアワセ画面になります。
○ボタンや方向キーでルアーを操作し、魚を誘います。
魚がルアーをくわえ込んだところで、
タイミング良く○ボタンを押します。
アワセに成功すると、魚との格闘に移ります。

水中での格闘

アワセが成功したら、次は魚を引き寄せて釣り上げます。
魚はハリを外そうと縦横無尽に逃げ回るので、○ボタンや方向キーを使って上手く魚を誘導し、水面へと引き上げて行きます。
誘導の仕方は、魚の動きをよく見て、それに応じた操作対応をします。



① 魚が強く引っぱっている時（画面写真）
無理に引き寄せずに、
方向キーの左右で魚の泳ぐ逆の方向へ
竿を倒します。
魚が疲れるのを待ちましょう。



② 魚の泳ぎが遅くなった時（画面写真）
引き寄せる事ができます。
○ボタンを押して魚を引き寄せましょう。
この時、魚の向いてる方向に
方向キーで竿を倒すと、
よりスムーズに引き寄せる事ができます。

魚を水面まで引き寄せると、釣り上げ成功です。

キープボックス

魚を釣り上げた時、キープボックスに入れるかリリース(逃がす)するかを選びます。



釣り上げ画面で○ボタンを押すと、「RELEASE」「KEEP BOX」と表示されます。
「KEEP BOX」を選ぶと魚をアクアロッジに持ち帰ることができます。魚を逃がす場合は「RELEASE」を選びます。
(ここで×ボタンを押すと、「RELEASE」を選択しなくても魚を放流します。)



キープボックスはA、B、C、Dの順に埋められていきます。
全てのボックスに魚がいる場合はどれかをリリースしなければなりません。

全てのキープボックスにすでに魚が入っている時、釣り上げたばかりの魚は、一時的にNEWというBOXに保存されますので、この間にどのボックスの魚をリリースするかを選び、○ボタンで決定します。
これで、新しい魚と入れ替わります。
もちろん、NEWに保存されている魚をリリースすることもできます。

一度リリースした魚はデータから消えてしまいますので注意して下さい。
キープボックスは釣り場画面からメニュー(セレクトボタン)を開くことによっていつでも見ることができます。
※一部、キープボックスに入れることのできない魚種もいます。

フリーモード

シーズンモードで出現したステージで自由に釣りができるモードです。
ここではシーズンモードであったような季節の変化や1日の時間の流れはないので、制限なく釣りを楽しむ事が出来ます。但し、釣果は釣り手帳には反映されません。
釣り具はシーズンモードで手に入れたものを使用することができます。

フリーモード



モード選択画面(4P)でフリーモードを選ぶと、「データをロードしますか?」と表示されます。

シーズンモードのゲームデータがない場合…×ボタンで「いいえ」を選んで下さい。
フリーモードを遊ぶ事はできますが、2つのステージでしか釣りができません。

シーズンモードのゲームデータがある場合…シーズンモードのゲーム進行を保存したデータを持っている場合、そのデータを読み込むことによってシーズンモードで出現させたステージを遊ぶことができます。
データの入っているメモリーカードを、メモリーカード差込口1または2にセットし、○ボタンを押して「はい」を選びます。
方向キーで読み込みたいデータを指定し、○ボタンで決定します。

データの読み込みが終了すると、釣り手帳の画面になります。
行きたい釣り場のページを開き、○ボタンを押して釣り場へ向かいます。

ポケットステーション

フィッシュアイズⅡでは、"ポケットステーション"（別売り）を使って「つりパーク」を遊ぶことができます。
「つりパーク」では、本編では登場しない魚を釣り、それを本編に放流することができます。

「つりパーク」のダウンロード



"ポケットステーション"をメモリーカード差込口1にセットします。
この時、メモリーカードブロック数とは別に
"ポケットステーション"に5ブロックの空きブロックが必要です。

"ポケットステーション"内のデータ削除方法

"ポケットステーション"の画面を時計画面またはタイトル画面の状態にします。
（※プレイ中のゲームがある場合、決定ボタンをしばらく押してEXITを選び、ゲームを終了してください。ソフトによってはゲーム終了の方法が異なる場合があります。詳しくは各ソフトの解説書をご覧ください。）
"ポケットステーション"を"プレイステーション"のメモリーカード差込口（1または2）に差し込み、メモリーカードの画面で5ブロックの空きが出るまでDELETE（削除）してください。

"ポケットステーション"の画面が表示されますので、「ダウンロード」を選び、○ボタンを押します。
これでダウンロードが開始されます。
ダウンロード完了のメッセージが表示されるまで、"ポケットステーション"を抜き差ししないで下さい。

"ポケットステーション"で釣った魚をシーズンモードに放流する





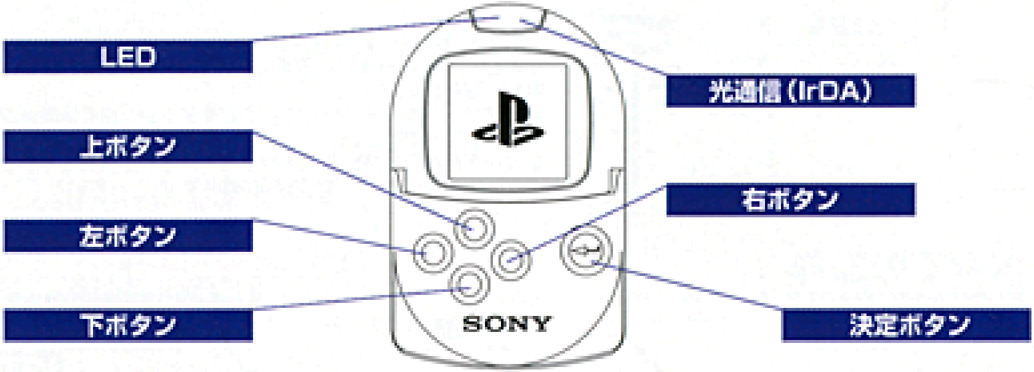
「つりパーク」では、
本編では登場しない魚を
釣る事ができ、
これをシーズンモードに
放流することができます。

キープボックス（25P参照）に魚を保存した状態の"ポケットステーション"をメモリーカード差込口1にセットします。
"ポケットステーション"の画面が表示されますので、「放流」を選び、○ボタンを押します。
放流先となるゲームデータが"ポケットステーション"にある場合は、データの一覧が表示されますので、そのデータを選んで○ボタンを押してください。
放流先となるゲームデータが他のメモリーカードや"ポケットステーション"にある場合は、それをメモリーカード差込口2にセットして下さい。画面右側にセットしたメモリーカードまたは"ポケットステーション"が表示されますので、方向キーで選択します。データの一覧が表示されますので、放流先となるデータを選んで○ボタンを押してください。
これで放流完了です。放流した魚は、シーズンモードのどこかの釣り場で釣る事ができます。
※一部、キープボックスに入れることのできない魚種もいます。

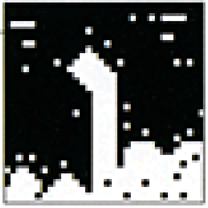
つりパーク

釣りパークでは、川釣りと海釣りの両方が楽しめます。

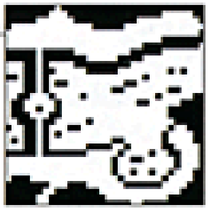
ポケットステーション



海マップ

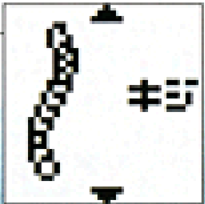


川マップ



海・川のどちらかを選ぶと、それぞれマップ画面に切り替わります。
点滅しているところが自分のいるところです。マップ上を歩き回り、
海または川に接触した場所で決定ボタンを押すと釣りが始まります。

エサ画面



釣りを始めると、エサ選択画面になります。
使えるエサが表示されますので、
上ボタン、下ボタンで選んで決定ボタンを押してください。
釣り場画面に移ります。

釣り場画面での操作

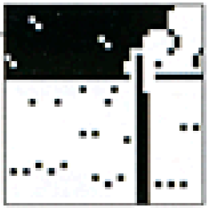
上ボタン キープボックスを見る

右ボタン キャンセル、1つ前の画面に戻る

左ボタン エサ選択画面

決定ボタン アワセ

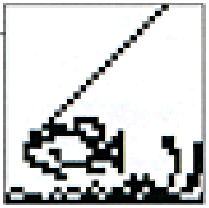
水上画面



釣り場画面では、すでに仕掛けを投げ込んだ状態になっています。
その釣り場にいる魚と、選択したエサの相性が良ければ、魚が食いつき、竿がしなります。
竿が完全にしなりきったところで、タイミング良く決定ボタンを押してアワセを行って下さい。
エサが合わない場合は左ボタンで違うエサを選択して下さい。
アワセに成功すると、水中画面に移ります。

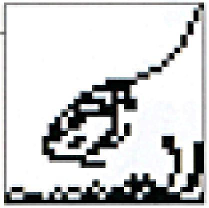
水中での操作

水中画面



水中では魚が左側へと逃げて行きますので、疲れて立ち止まるまで待ちましょう。魚が止まったら、決定ボタンを押して魚を引き寄せます。魚が泳ぎ始めたら、ボタンを離して再び立ち止まるのを待ちます。

水中2画面



魚が暴れ始めたら、下ボタンを押して竿を立てます。これを行わないと、ハリが外される可能性があります。
これを繰り返し魚を釣り上げます。

KEEP画面



釣り上げた魚はキープボックスに保存するか、すぐに放流するか選べます。釣り上げ後にどちらを選ぶか聞いてきますので、保存する場合は「キープ」、放流する場合は「リリース」を選びます。

キープボックス キープボックスは釣り場画面で上ボタンを押すことでいつでも見ることができます。

「キープ」を選ぶと、キープボックスが表示されます。キープボックスは9つあるので、上ボタンと下ボタンで保存したいキープボックスを選び、決定ボタンを押します。すでにキープボックスに魚が入っている場合は、「チェンジ?」と表示され、入っている魚と交換するかどうか聞いてきます。「イイエ」を選ぶと再びキープボックスの選択になります。「ハイ」を選ぶと、前の魚のデータは消去され、新しい魚が保存されます。

決定ボタンを一定時間押し続けることで、メニュー画面が表示されます。
メニュー画面ではゲームの継続(CONTINUE)とゲームの終了(EXIT)を選択することができます。
これは、水中画面以外ならどの画面でも表示可能です。

キープボックスには9匹まで魚を入れておくことができます。

リリース

キープボックスの魚をリリース(逃がす)したい時は、リリースしたい魚を上・下ボタンで選び、決定ボタンを押します。ここで「リリース」を選ぶと魚がキープボックスから消え、空になります。



やりとり

キープボックスに入れてある魚を、"ポケットステーション"の光通信機能を使って他の"ポケットステーション"のつりパークに移すことができます。
もう一つ、つりパークがダウンロードされている"ポケットステーション"を用意します。お互いの"ポケットステーション"の光通信部を近づけて、画面をキープボックスの「やりとり」に合わせ、同時に決定ボタンを押します。
両方のキープボックスに魚がいれば交換、片方だけにいる場合は移動になります。
これで、友達同志で持っていない魚を交換しあいましょう。

＜注意＞押すタイミングが合わないと通信エラーとなり、やりとりができません。
上手くタイミングを合わせてボタンを押しましょう。

通信機能使用時の注意
データの受送信をするときは、光通信部をできるだけ近づけて動かさないようにしてください。強い光の当たるところでは、正常にデータが送られない場合があります。

釣り具用語解説

■ロッド　ROD	釣り竿の事です。竿の先（穂先という）に直接糸を結ぶタイプや、リール（糸巻き）のあるタイプなどがあります。
■リール　REEL	釣り糸を巻いておく糸巻きの事です。これによって、仕掛けを遠くに飛ばしたり、深い場所まで沈めたりする釣りが可能になります。
■ライン　LINE	釣り糸の事です。当然、太いほど強く、細いほど弱くなります。しばしば、道糸などと呼ばれて後述のハリスとは区別されます。
■ハリス　TIPPET	釣り糸の一種で、実際にハリを結ぶ部分の事をこう呼びます。ハリスは細いほど目立たないため魚のアタリは増えますが、反面切れやすくなってしまいます。
■ルアー　LURE	小魚などを模した疑似バリの事です。沈む沈まない、硬い柔らかい、音が鳴る鳴らないなどで、さまざまに区別されています。ルアーロッドなどでキャスト（仕掛けを投げる事）して使います。
■フライ　FLY	ルアーと同じく疑似バリの一種です。ルアーとは違い、ハリに直接鳥の羽毛などを巻き付けて、小さな昆虫類などに似せて作られます。フライは軽いため、それ自体をルアーのように飛ばすことはできません。重さのある専用ラインに専用ハリス（テーパーリーダー）を連結し、その先にフライを付けてムチのように振ってポイントへ投入します。
■リグ　RIG	ラインに連結して使用する、釣りの仕掛けの事です。魚の生態などに合わせて、さまざまなタイプがあります。
■ベイト　BAIT	釣りのエサの事です。魚にも食べ物の好みがあるので、この選択次第で釣れる魚が大きく変化します。
■ハリ　HOOK	エサを付け、実際に魚の口に引っかける金属製の釣り具です。大きさや形で、エサを形良く付けられるか、しっかりと魚に食い込むかなどの違いが出ます。魚の大きさに合った物を使わないと、ハリ掛かりしなかったり、ハリが外れやすくなったりします。
■ウキ　FLOAT	エサの水深を維持する役割と、魚のアタリを知る役割とを兼ねた釣り具です。細長いウキではアタリが鮮明に出ますが流れのある場所には不向きで、逆に丸い玉ウキは流れのある場所に強いなど、用途によってタイプもさまざまあります。

アドバイス

■タックルは基本セットを活用しよう！

初めて行く釣り場では、そのステージに用意されている「基本セット」で釣ってみましょう。釣り場で開くタックルセットには、そのステージで有効な釣り具のみが用意されています。ここでロッドを変更すると、それに合わせてリールやリグ、ルアーなどもセットで変更されるので、組み合わせ方がわからない釣りの知識の無い人でもすぐに釣りが楽しめます。
このセットを基本に、特定の魚を狙う時は専用のロッドやルアーに変えたり、ウキ釣りを試したい時は仕掛けを変えたり、大物を狙う時は太目のラインやハリスにしたりと、自分なりにバリエーションを加えていくと良いでしょう。

■釣り手帳で釣り場や魚の特徴を把握しよう！

あなたが釣り場に赴いた時に、その釣り場のどこがポイントなのか、また魚にあった仕掛けは何なのかをしっかり把握する事が大事です。釣り場でも釣り手帳は開けるので、十分に情報をつかんでからキャスティングしましょう。

■アワセのタイミングをつかもう！

魚が仕掛けに食いついた瞬間にハリを魚に食い込ませる動作、これを「アワセ」といいます。本ゲームでもこの動作は非常に大事なので、このアワセのタイミングをつかむことが攻略のポイントとなります。タイミングが早すぎたり遅すぎたりすると、ハリのかかりが浅くなり、外れる原因になります。
アワセのタイミングは魚種ごとに異なりますが、基本的には魚が頭を左右に振った瞬間がそのチャンスです。本ゲームでは、アワセのタイミングがバッチリ合うと「バシャッ」という音が鳴りますので、これを目安にアワセの特徴をつかむと良いでしょう。
もちろん、ハリのかかりが浅くても、魚との格闘次第で釣り上げる事は十分可能です。

■ステージをクリアするには？

シーズンモードでは、全てのステージにそれぞれある条件が隠されていて、その条件をクリアすると新たなステージへの道が開けます。その条件はステージによって様々ですが、それらは全て、釣りを楽しみ、いろいろな魚と出会い、釣り手帳を完成させていく過程でクリアしていけるものばかりです。魚を釣り上げた時に、いつもと違う音楽が鳴る場合があります。それが条件をクリアした合図です。釣り場メモにヒントが書いてあるので、それを参考にすると良いでしょう。

■最初のステージのヒント

・海の五目釣り…ここには18種類の魚がおり、そのうちの？種類を釣り上げると条件クリアです。
・ブラックバス…ここにはブラックバスとブルーギルがおり、それぞれある体長以上の魚を釣り上げると条件クリアです。
・ヘラブナ………30cm以上の、ある魚種を釣り上げれば条件クリアです。

■アイテムも、いろいろな条件で手に入る！

ステージクリア同様、アイテムも様々な条件で入手できます。

■魚が釣り上げられない時

ハリがすぐに外れてしまうのは、ハリ掛かりが浅いからです。前出のアタリ項をもう一度良く読んで、「バシャッ」と音がするタイミングを見つけましょう。このタイミングに近ければ近いほど、ハリは深く掛かります。
ライン（糸）が切れてしまう場合は、少し太めのラインに替えてみましょう。仕掛けのハリスを太くするのも一つの方法です。それでも切れる場合は、釣り方を変えてみましょう。無理に引いたりしていませんか？魚が暴れている時や左右に泳ぎ回っている時に、ラインがきしむような音がしたら○ボタンを押さないようにしましょう。
また、○ボタンと△ボタンを同時に押すことで高速リーリングが可能になります。タイミング良く使えば、攻略の近道となるでしょう。

使用上のご注意 ●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。NTSC J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"、"PlayStation"（PS one）および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様のハードウェアでは使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。●このディスクを"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"および"PS one"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"および"PS one"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープン（⏏）ボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。●このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。●ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意 ●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●アナログコントローラ（DUALSHOCK）などの振動機能を使って長い時間連続してプレイをしないでください。目安として約30分ごとに休憩をとってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。●お使いになるハードウェアの「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。